

飛驒センターの有効活用策の検討等について

■飛驒センターの活用に係る3市1村意見照会結果（2/20回答集約）

資料1

(1) 飛驒センターに残すべき機能について

市村名	残すべき機能（施設）	理由	備考	左記に対する県の考え方
高山市	飛驒コンベンションホール	飛驒地域内に同規模以上の展示会等を開催できる施設がないことに加え、特に冬期に雪の影響を受けることなく大規模なイベントを開催できる施設であるため。		<ul style="list-style-type: none"> ・コンベンションホールにおける1日当たり千人以上のイベントの近年の開催実績は、R5年度は2件、R6年度は6件となっています。 ・上記の利用状況を踏まえると、飛驒高山ビックアリーナなど既存施設の活用や、サテライト会場を組み合わせるといった工夫により代替可能な範囲内であると考えております。
	飛驒芸術堂	当該施設の優れた施設整備と高品位な設備を求めて利用される団体等があり、一定のニーズがあるため。		<ul style="list-style-type: none"> ・芸術堂を毎月定期的に利用している団体はなく、令和5年度から7年度（令和8年1月現在）の平均利用実績が一月当たり約7件であることを踏まえると、高山市民文化会館など類似の既存施設で吸収可能な範囲内であると考えております。
	県広域防災拠点	飛驒地域には、飛驒センターと同規模の防災拠点として利用できる施設は他にないため。	活用の方法によっては、すべての機能を維持できない場合もあり得ると考えるが、一定の機能の確保について配慮願いたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・広域防災拠点としての機能については、運営見直し後においても継続して使用できないか検討することとしていますが、仮に使用できない場合であっても、飛驒センターのほか3施設（飛驒高山ビックアリーナ、飛驒エアパーク、下呂総合庁舎）を指定しているほか、各地域で複数の施設を広域防災拠点として指定しており、一つの施設が使用できない場合であっても他の施設で対応できる体制を整えています。 ・なお、今後も、条件に合致する施設については、施設管理者の了解を得たうえで広域防災拠点として指定するなど、飛驒地域における受援体制の強化に取り組んでまいります。
飛驒市	美術品等収蔵庫	当市では、美術品等の保管のために飛驒センターの収蔵庫を利用させていただいていますが、美術品の保管に不可欠な空調を完備し、かつ同規模で利用可能な施設が近隣にないうに、市単独で収蔵庫を整備・維持管理していくことは非効率的といえます。このため、引き続き飛驒センターの収蔵庫機能は残し、利用させていただきたいと考えています。		<ul style="list-style-type: none"> ・県では令和9年度以降の収蔵庫の代替施設について、民間施設の活用を検討していることから、市村においても代替施設への美術品等の移設の検討をお願いいたします。
下呂市	なし		近隣の自治体や民間等の施設活用により代替可能と考えるため。	
白川村	なし			

(2) 市村主導による行政利用について

市村名	現在の検討状況
高山市	現在お借りしている大学連携センター以外で、当市が主体となって行政利用する予定はありません。なお、飛驒地域内に同規模以上の施設はなく、一定のニーズがある中、当該施設は地域にとって重要な施設と認識しています。一方、当該施設の管理運営規模から判断いたしますと、一市単独での管理運営は困難であることから、引き続き貴県にて管理・運営いただきたいと思います。
飛驒市	施設位置が当市外であり、センターまでは相当の距離もあることから、当市主導で利用、管理するのは困難です。
下呂市	なし
白川村	なし

飛驒センターの有効活用策の検討等について

(3) 代替施設の確保に向けた協議について

市村名	現在の検討状況
高山市	なし
飛驒市	<ul style="list-style-type: none"> ・飛驒市文化交流センター（※指定管理施設） ・地域交流センター船津座（※指定管理施設） ・古川町コミュニティセンターほか各コミュニティ施設 ・古川トレーニングセンターほか各スポーツ施設 ・古川町総合保健福祉センター ・高度情報センター（飛驒市図書館2階） 等の市有施設は利用可能
下呂市	下呂交流会館
白川村	なし

【参考】別紙

(4) その他（上記以外についてのご意見等）

市村名	現在の検討状況	左記に対する県の考え方
高山市	当該センターの更なる活用の充実に向けて、飛驒地域内に所在する県の事務所機能の集約といったことなども視野に入れていただきながら、ご検討願いたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・飛驒地域の賑わい創出や課題解決に資する有効な活用策を検討するために、現在サウンディング型市場調査を実施しております。 ・また、現時点で県の事務所機能の集約については具体的な計画はありません。
飛驒市	<p>今回の飛驒センターの有効活用検討にあたっては、目的や課題が明確に示されていないと感じています。とりわけ県の財政上の問題によるものと捉えていますが、県下において飛驒センターだけが施設見直しの対象となっている感が否めず、例えば、全県下で何件の県有施設を見直すことで財源を生み出す必要がある、というように最初に根拠や全体方針を示すべきであったと思います。</p> <p>さらに、現状機能の廃止ありきではなく、維持管理経費をどの程度削減することで存続可能となるかという点も検討・説明いただくなど、運営に関して多方面からの見直し案があっても良かったのではないのでしょうか。</p> <p>今後も飛驒センター運営検討を進めるにあたっては、飛驒地域県民の不安や不満に繋がらぬよう、特に施設利用者の意見を丁寧に拾い上げ、可能な限り汲み取っていただくようご配慮をお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県有施設の見直しについては、全庁的な施設総点検を実施する中、今年度末で指定管理期間が終了する施設を対象に具体的な見直しの検討を進めてまいりました。 ・飛驒センターについては、他の県有施設に比べてその維持管理費が大きく、そのため飛驒地域の賑わい創出や課題解決に資する有効な活用策を検討するという見直し方針の下、昨年8月以降、地元3市1村や関係者に対し、説明を行ってまいりました。 ・今後の運営方針の見直しについては、利用実績や今後必要となる県費などの客観的なデータを踏まえ、必要に応じて代替施設もお示しするなど、積極的な情報提供と丁寧な対応に努めてまいります。
下呂市	なし	
白川村	当村として施設利用がない中で、また、高山市民でもないため、申し上げにくい部分もありますが、この人口減少の中で、各施設（飛驒センター、市民文化会館、地場産振興センター等々）が存在し、活動を継続していくのも難しい部分があると思います。この際、文化系施設を集約化する意味で、高山市さんが計画している駅西地区の複合施設建設が完成するまで（令和13年1月供用開始予定）は指定管理を継続し、その後現飛驒センターの施設廃止に向けて進んではいかがでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室等の個別施設の年間利用者数（令和6年度）は約8万1千人で、開館日1日当たりに換算すると約260人です。こうした利用状況を踏まえると、現状でも飛驒地域の類似の既存施設で吸収可能な範囲内であると考えております。

学校法人高山短期大学

高山自動車短期大学

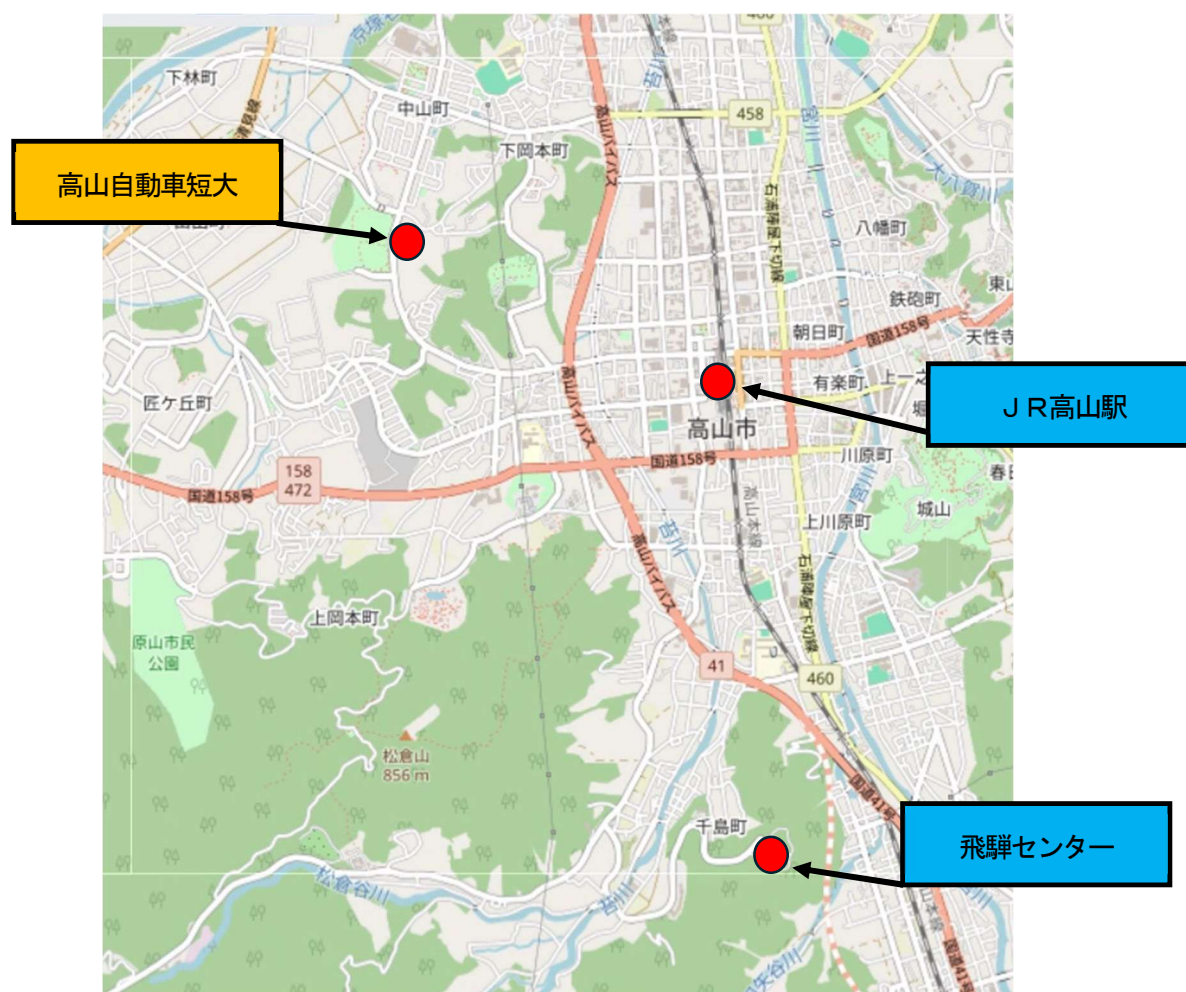
〔所在地〕 高山市下林町1155番地

〔理事長〕 前田 克郎

〔学科・専攻科〕 自動車工学科

専攻科（一級自動車整備士養成課程）

※クルマ・オートバイの専門的な知識と技術について、基礎から応用までしっかり学べる短期大学



© OpenStreetMap contributors

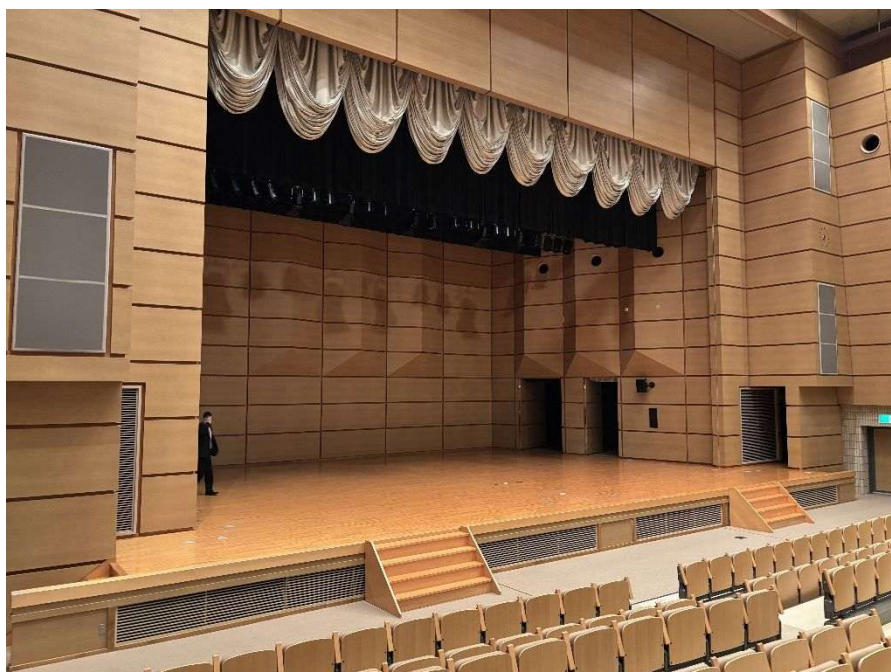
<https://www.openstreetmap.org/copyright>

文化記念講堂

〔ホール〕 1, 100席

〔会議室〕 180席

〔特殊設備〕 グランドピアノ、大型ビデオプロジェクター、
同時通訳設備、同時通訳レシーバー



教室（2号棟）

〔教室〕 7室

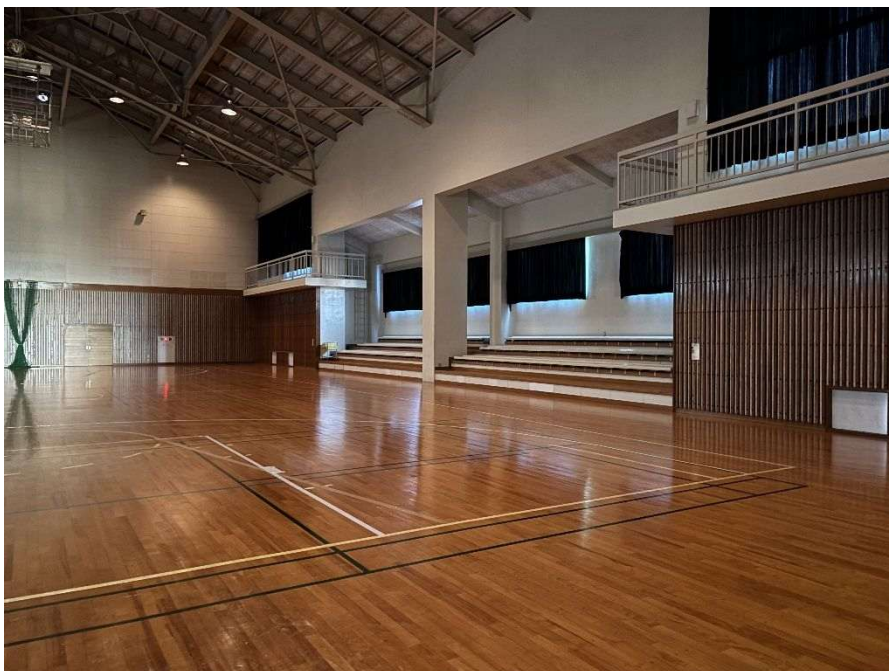
2 F :	2室	(32席、99席)
3 F :	2室	(144席、30席)
4 F :	3室	(121席、99席、46席)



体育施設

〔体育施設〕 バスケットコート1面

(バレーの場合2面、バトミントンの場合3面)



施設使用料金一覧（高山自動車短期大学）

令和4年2月料金改定

【文化記念講堂】

（単位：円）

施設名			利用料金				設備・その他
名称	席数	曜日等	9:00～ 13:00	13:00～ 17:00	17:00～ 21:00	冷暖房 (1時間)	
ホール	1,100	平日	18,000	22,000	26,000	7,000	Wi-Fi 有線LAN
		土・日・休日	27,000	33,000	39,000	7,000	
会議室	180 (3人掛×60)	平日	6,000	8,000	12,000	1,000	プロジェクター 電動スクリーン ホワイトボード Wi-Fi 有線LAN (全て利用料込)
		土・日・休日	9,000	12,000	18,000	1,000	

（特殊設備料金：ホール）

設備	使用料（1日単位）
グランドピアノ	15,000
大型ビデオプロジェクター	25,000
同時通訳設備	80,000
同時通訳レシーバー	500／1個

（キャンセル料金）：自己都合の場合

キャンセル日	キャンセル料
3日前～前日の場合	使用料の半額
当日の場合	使用料の全額

（注1） 公立学校等の正規授業又は学校行事で、学校長名で減免申請があるものについては冷暖房を除く使用料金の半額を減免する。
特殊設備料金については減免対象外。

施設使用料金一覧（高山自動車短期大学）

令和3年4月料金改定

【教室】

(単位：円)

施設名			収容人数		使用可能時間	利用料金			設備・その他
校舎名	階	教室名	満席時	試験時		1時間	冷房	暖房	
2号館	2F	216	32	32	8:00~20:00	1,000		無し	
		217	99	66		1,000	◆		マイク・アンプ
	3F	※301	144	96		2,000			マイク
		304	—	—		1,000			
		305	—	—		1,000			
		306	30	30		1,000			
	4F	※401	121	65		2,000			
		402	99	66		1,000			固定机
		404	—	—		1,000			
		405	—	—		1,000			
		406	46	46		1,000			

※大教室

◆冷房：1,000円/時間

【体育施設】

(単位：円)

施設名	使用可能時間	利用料金 (1時間)	設備・その他
トレーニングセンター	8:00~21:00	4,000	バス1面、バレー2面、バドミントン3面

(注1) 当日の実際の使用状況により該当料金を決定する。

※1時間に満たない端数は30分ごとに四捨五入するものとし、ここに記載のないものは別途定めて適用する。

(注2) 公立学校等の正規授業又は学校行事で、学校長名で減免申請があるものについては冷暖房を除く使用料金の半額を減免する。

(注3) キャンセル料については、前日まで(使用料の半額)、当日(使用料の全額)を徴収する。

(注4) 天候等による急な開催中止については、当日の準備・待機料として、1日2,000円を徴収する。